



# 校報松風

## 7月のPTA参観日～ご来校いただき、ありがとうございました～

7月6日(木)のPTA参観日には、たくさんの保護者の皆様にご来校いただき、ありがとうございました。どの学級の子どもたちも張り切って学習に取り組んでいました。4月の参観日のときと比べ、一段と成長したお子さんの様子をご覧いただけましたものと思います。今回は、学年懇談はありませんでしたので、夏休みの生活等については、配付された資料をお子さんと一緒にご確認いただければ、ありがたいです。学級担任とお話したいことがありましたら、電話や連絡帳でお知らせください。また、7月末には個人面談もありますので、その際もよろしくお願ひします。夏休み前の登校日数は、あと5日となりました。暑さに負けず、がんばっていきたいと思います。



【2年1組の授業の様子】

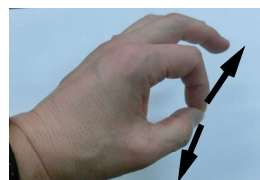
## PTA講演会～「ペップトーク やる気を引き出す言葉掛け」～



【熱く語る堀さんのお話に耳を傾ける保護者の皆さんと先生たち】

授業参観の後には、体育館でPTA講演会が行われました。講師は、日本ペップトーク普及協会 講師 堀 \*\* さんです。PEP TALKとは「激励のショートスピーチ」のことで、子どもが自分の力を十分に出せるようにする(本領発揮ができる)ための「言葉の掛け方」を学びました。

「言葉の力」は、右下の絵のオーリングテストで実感しました。一人が利き手と反対の手の親指と人差し指で輪をつくり、もう一人が両手で、その輪を離そうとするテストです。最初に輪をつくった人が、「無理、できない」などといった後ろ向きな言葉を連呼している間に、もう一人の人が指を引っ張ると輪は簡単に離れます。しかし、「できる、できる、絶対にできる」などと前向きな言葉を連呼すると、輪は離れにくくなるというものです。



【オーリングテスト】

みなさんのお子さんの中に、やる前から「無理、できない」などと後ろ向きな言葉を発する人はいませんか？後ろ向きな言葉を発することで、本来の力を発揮できなくなり、自分の可能性を潰してしまっているのは、とてももったいないことだと思います。ぜひとも、ご家庭でもオーリングテストを試し、前向きな言葉の大切さをお子さんと一緒に実感していただきたいです。

子どもに掛ける言葉は、前向きな言葉(ポジティブな言葉)が効果的だということです。叱咤激励のつもりでの「失敗するな」などといった否定命令的な言葉は、「失敗」いったネガティブな言葉が脳内にイメージされ、力を発揮できないというのです。下の Don't にあるように「してほしくない行動」を否定するのではなく、「Do」の「してほしい行動」に変換して伝えることが効果的とのこと。

× Don't	→	○ Do
嘘をつくな	→	正直に話そう
サボるな	→	しっかりやろう
遅刻するな	→	5分前行動

また、セルフ・ペップ・トークという「自分自身への勇気付けの言葉」についても教えていただきました。前向きな言葉を自分で使うことで、それが脳内にイメージされ、実現しやすいというのです。自分で「無理」と決めつけず、自分から「できる」と前向きな言葉を発して挑戦することで成功体験につながるそうで

す。「アメ(ご褒美)とムチ(罰)によるやる気」より「子ども自身の内側から湧き出るやる気」の方が勝るというお話もありました。学校でも、ペップトークで子どもの内側からやる気を引き出したいと思いました。ぜひご家庭でもお試しください。

# 水泳の学習もがんばっています～掃除をしてくれた6年生に感謝～

6月23日(金)に6年生がプール掃除をがんばってくれました。そして、7月に入ってから各学年で水泳の学習も始まりました。1～5年生は、6年生に感謝しながら水泳の学習もがんばっています。文部科学省の学習指導要領では、1・2年生は「水遊び」と示され、内容は「水の中を移動する運動遊び、もぐる・浮く運動遊び」となっています。3年生以上は、「水泳運動」とし、3・4年生の内容は「浮いて進む運動、もぐる・浮く運動」、5・6年生の内容は「クロール、平泳ぎ、安全確保につながる運動」となっています。具体的な内容は、次の通りです。



【プール掃除をがんばる6年生】

- 低学年…水に慣れる遊び、壁や補助具につかまって浮く、壁や補助具につかまって浮く、息を吸って止め、全身の力を抜いて浮く、バブリングやボビング など
- 中学年…け伸び、初歩的な泳ぎ(呼吸をしながら手や足を動かして進む、ばた足泳ぎやかえる足泳ぎ)、もぐってプールの底にタッチ、友達の股の下をくぐる、全身の力を抜いていろいろな浮き方をする、簡単な浮き沈み、連続ボビング など
- 高学年…25～50m程度のクロール・平泳ぎ、10～20秒程度を目安にした背浮き、3～5回程度を目安にした浮き沈み など
  - ※ バブリング…水に顔をつけて息を出し、水上に顔を出して息を吸う
  - ※ ボビング…水中にしゃがんで息を吐き、ジャンプして息を吸う
  - ※ け伸び…壁を両脚で蹴って両腕を前方に伸ばし、伏し浮きをしながら前進する



【水泳を楽しむ4年生】

## お知らせ

### ○ 県大わくわくプログラミング

- ・ 日時：初級クラス 令和5年8月20日(日) 9:30～11:30  
中級クラス 令和5年8月20日(日) 13:00～15:00 (複数受講可)
- ・ 場所：秋田県立大学本荘キャンパスコンピュータ実習室
- ・ 対象：原則として小学校4年生以上 (保護者も参加可能)
- ・ 定員：各クラス20名まで
- ・ 内容：【初級クラス】Scratchを使ったことがない子どもを対象に、簡単なプログラム(ねこあるき、宝探し)を作成する。  
【中級クラス】お掃除ロボットを題材に、自分で作ったプログラムとAI(強化学習)が作ったプログラムの動きを比較して、AIのすごさを体験する。プログラミングの内容としては、できあがっているプログラムを書き換えて実行することと、掃除ロボットの簡略的なプログラムの作成を行うだけなので、プログラミングの事前知識はそれほど必要ない。
- ・ 申込締切：令和5年8月17日(木) 18:00まで
- ・ 申込方法：下記のウェブフォームから申し込んでください。  
申込多数の場合はお断りする場合があります。
- ・ 申込ウェブフォーム：[https://prog.akita-pu.ac.jp/?page\\_id=3177](https://prog.akita-pu.ac.jp/?page_id=3177)



### ○ こどものなやみごと電話相談

- ・ 日時：令和5年8月3日(木) 10:00～15:00
- ・ 連絡先：0120-108-003 (当日限定)
- ・ 弁護士が対応、予約不要、電話するだけ、相談無料、通話無料、大人もOK、秘密厳守
- ・ 「いじめ、ネットでの悪口、身近な暴力、一人で悩まないであなたの悩みをぜひ弁護士に聞かせてください」とのことです。

## 児童のがんばり～おめでとうございます～

○ 令和5年度由利本荘市にかほ市スポーツ少年団  
種目別交流大会軟式野球競技(ナイスカップ予選)  
R5.7.1・2  
優勝 新山・岩城スパイラルズ野球スポーツ少年団

1回戦 ○新山・岩城 7-4 由利本荘イーグルス●  
準決勝 ○新山・岩城 12-0 尾崎●  
決勝 ○新山・岩城 9-7 鶴舞●

8月8日(火)～11日(金)に行われる県大会もがんばってください。

